

平成21年度川崎市議会議員欧州海外視察報告書

〔意義・目的〕

近年、国際化、情報化、少子高齢化の進展など変遷する社会経済情勢の中、一層住民ニーズは複雑化かつ高度化してきている。

危機管理や地球規模の環境問題等に対する世論の高まりも踏まえ、地方自治の実態及び先駆的な行政施策の実情を調査し、姉妹・友好都市をはじめとする各国自治体の関係者との交流や意見交換を行い、市政の課題の解決に資するとともに、市民生活及び市政の発展に寄与することを目的とする。

〔視察テーマ〕

- 1 地球温暖化防止に向けた取り組み
- 2 港湾運営の先進的な取り組み
- 3 科学研究都市における都市開発の取り組み
- 4 地方分権型社会における地方自治制度・議会
- 5 高齢者・障害者に対する福祉の取り組み
- 6 救急医療の取り組み
- 7 少子化対策(次世代育成の支援)